

# 平成27年度事務事業評価シート

取組みコード 5111

区分	補助金・交付金	担当課	農政課	作成日	平成27年5月11日
事業名	農業廃棄物回収処理事業補助金	開始年度	平成12年度	予算科目	5.1.3.2.1

## 1 事業の概要

総合計画での位置づけ			
部	第5部 多彩な産業の活力あるまちづくり	章	第1章 特色ある農林業の振興
節	第1節 農業の振興	基本施策	1 農業経営の強化と担い手の育成
取組みの基本方向			
根拠法令等	愛川町補助金の交付等に関する規則		
目的 (誰・何を対象に、何のために)	農業従事者が使用した農業用廃プラスチック、ビニール、農薬等を適正に処理することにより、環境にやさしい農業の推進を図る。		
内容・方法 (何を行っているのか)	農業従事者から回収した農業用廃プラスチック等を処理している県央愛川農業協同組合に対して、処理費用の一部(定額補助60,000円/年額)を補助する。(町の補助率1/3以内)		
	廃プラスチック・ビニール	廃農薬	処理代金
平成24年度	37件(2,880kg)	39件(258.36kg)	501,568円(利用者負担167,189円)
平成25年度	34件(1,950kg)	14件(53.9kg)	190,081円(利用者負担63,360円)
平成26年度	21件(1,710kg)	17件(90.9kg)	246,349円(利用者負担82,116円)

## 2 指標(事業の成果・活動内容等を数字で表します)

本事業が属する総合計画の節の成果指標	指標名		平成21年度	平成28年度			
	『農業の振興』について「満足」と感じる住民の割合		30.5%	41.0%			
	認定農業者数		32人	40人			
(A) 総合計画の節の目標を達成するため本事業に求められる成果	農業廃棄物の処理にかかる農業従事者の負担を軽減すること						
(A) の成果をあげられているか測るための指標(成果指標)	増減	指標の説明	項目	基準年度 (平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度
回収量(kg)	増	年間の廃プラスチック・ビニール及び廃棄農薬の回収量(kg)	計画値	/	2,000.0	2,000.0	2,000.0
			実績値	3,138.0	2,003.0	1,800.0	
			達成度※自動計算	/	100.2	90.0	0.0
(B) 成果指標の目標を達成するため本事業において町が行う活動	本事業は補助金の給付のみであるため、町の活動としては、申請書の受理、報告書の審査等だけであることから、活動指標の設定は行わない。						
(B) の活動状況を測るための指標(活動指標)	増減	指標の説明	項目	/	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			計画値	/			
			実績値	/			
			達成度※自動計算	/	計測不能	計測不能	計測不能

※ 増減欄は、指標の値について、増加が望ましい場合に「増」、減少が望ましい場合に「減」を記入する。

## 3 事業費の推移と財源内訳

(E) 平均人件費(円/年) 8,300,000

年度	基準年度(決算) (平成24年度)	平成25年度(決算)	平成26年度(決算見込)	平成27年度(予算)
(A) 事業費(円)	60,000	60,000	60,000	60,000
(B) 概算職員数(人)	0.004	0.004	0.004	0.004
(C) = (B) × (E) 人件費(円) ※自動計算	33,200	33,200	33,200	33,200
(D) = (A) + (C) 総事業費(円) ※自動計算	93,200	93,200	93,200	93,200
単位当たりコスト※自動計算	29.7	46.5	51.8	
財源内訳(円)	特定財源			
	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源※自動計算	93,200	93,200	93,200	93,200

#### 4 事業の項目別評価(分析)

項目	判定基準	判定 ※一部自動判定	評価 ※自動判定
<b>妥当性</b> <small>(公費を投入して実施することが妥当な事業か)</small>	法令等で義務付けられた事業である		<b>B</b>
	民間サービスで同様の事業は実施されていない、市場原理に委ねることができない	○	
	国や県において同類種の事業が実施されていない	○	
	事業開始時から事業目的や町民のニーズの変化がない	○	
	事業・サービスの提供時間帯及び場所は公平に提供されている	○	
	受益に応じた負担は適正である	○	
	事業の実施による効果が不特定多数の人に広く及ぶ性質である		
	町民の日常生活に必要な事業である		
	上記のいずれにも当てはまらない		
<b>有効性</b> <small>(基準年と比較して成果が上がっているか)</small>	成果指標について平成26年度の目標を達成している	×	<b>C</b>
	基準年度と比較して成果が向上している	×	
<b>効率性</b> <small>(なるべく費用をかけずに成果を上げているか)</small>	基準年度と比較して費用の縮減ができている (費用の縮減率が成果の向上率以上か)	費用減く成果ダウン	<b>C</b>
<b>有用性</b> <small>(施策の成果指標の目標達成に貢献しているか)</small>	総合計画の節の目標達成のための本事業の効果	間接的	<b>C</b>
	総合計画の節内での本事業の優先順位	高くない	
<b>総合評価</b> ※自動判定		<b>廃止も含めた検討が必要</b>	

#### 5 特記事項

現在、県央愛川農業協同組合中津本所及び高峰支所の2箇所で11月中旬に各1日、回収している。回収量については、大規模農業従事者に左右され、年度ごとにばらつきがある。また平成26年度は回収量ベースでは平成25年度より減少しているが、処理経費ベースでは増加している。

#### 6 自己評価(担当課)

評価結果	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 再構築 <input type="radio"/> 廃止
理由	年度ごとに回収量にばらつきがあるが、農業従事者が減少傾向・高齢化傾向にある中、町及び県央愛川農業協同組合が処理費用の一部を負担し、処理負担を軽減する仕組みを確保していく必要があるため。
今後の方向性	今後も引き続き、県央愛川農業協同組合が主体となり、農業用廃プラスチック等を農業従事者から回収し、環境保全に努める。

#### 7 1次評価(庁内行政評価委員会)

評価結果	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 再構築 <input type="radio"/> 廃止
今後の方向性に係る意見等	事業実施の必要性は高いが、年度によらず必要な方がサービスを受けられるよう、県央愛川農協との間で、周知方法を工夫するなどの方策を協議・検討するべきである。

#### 8 2次評価(外部評価:行政改革推進委員会)

評価結果	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 再構築 <input type="radio"/> 廃止
今後の方向性に係る意見等	/

#### 9 2次評価(実施のない場合は1次評価)を踏まえた対応案(担当課)

より多くの農業者がサービスを受けられるよう、平成27年度から県央愛川農協ホームページで周知するよう要請する。

#### 10 町の最終方針(行政改革推進本部会議)

評価結果	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 再構築 <input type="radio"/> 廃止
理由・改善方針	県央愛川農協のホームページへの掲載について要請するとともに、必要な方がサービスを受けられるよう、周知等の方策について県央愛川農協と引き続き協議・検討する。